

第3章 第3次プランの基本的な考え方

基本理念

「学びと出会い 夢かなう まち」



「あらゆる世代が交流しながら、生涯にわたって学び、楽しめるまち」をめざします。

- 一人ひとりの学びが多くの人との出会いによって一人ひとりの夢がかなう「まち」
- 仲間同士の学び合いが多くの人々の共感を得ることによってみんなの夢がかなう「まち」
- まち全体が学びの空間となる「わたしのまち」のいち

本市は、県内外から多くの人や情報が集まる賑わいのある「まち」です。子どもから大人まで、あらゆる人が、いつでも、どこでも積極的に学ぶことができる「まち」です。そして、その培った知識や技術を「まち」の中で生かすことで、新たな生きがいや出会い、新たな学びが生まれます。学びの機会は、すべての人に公平に与えられるものであり、こうしたことから、計画の基本理念をユニバーサルデザイン概念を取り入れた「学びと出会い 夢かなう まち」とします。

◆ 基本目標 1 学校教育の充実 ◆

- ・ 地域や学校の実態、児童生徒の心身の発達の段階や特性を十分考慮し、確かな学力（知）、豊かな人間性（徳）、健康・体力（体）の調和のとれた児童生徒の育成をめざします。

基本的施策 1

確かな学力をはぐくむ教育の推進

児童生徒の学ぶ意欲を引き出すため、教員の指導力向上を図り、学習指導要領の円滑な実施に向けた組織的・継続的な学力向上の取組を推進します。

基本的施策 2

豊かな人間性をはぐくむ教育の推進

地域と共にある学校づくりや、道徳教育などにより、児童生徒の規範意識や他人を思いやる心をはぐくむとともに、体験学習や読書活動を通じて、豊かな人間性や学びに向かう力をはぐくむ取組を進めます。

また、児童生徒の不安や悩みに寄り添う相談・支援体制の充実を図り、いじめや不登校などの未然防止や早期発見、早期対応に取り組みます。

基本的施策 3 健やかな体をはぐくむ教育の推進

児童生徒の基本的な生活習慣の確立や地元食材を活用した食育を推進し、健やかな体をはぐくみます。

基本的施策 4 安心、快適な学習環境づくり

学校施設の増築や長寿命化改修を計画的に実施し、次世代の教育環境の整備や感染症対策の徹底など、子どもたちが安心かつ快適に学習することができる環境をつくります。

◆ 基本目標2 みんなで取り組む青少年の育成 ◆

- ・ 未来を担う「ののいちっ子」の生きる力の育成に向け、子どもたちの学びにおける探究課題やさまざまな生活上の課題について、家庭・地域・学校が一緒になって取り組もうとする風土の醸成をめざします。
- ・ 地域の企業やNPOなどさまざまな団体と連携し、地域全体で子どもたちの成長を見守り、支える環境を整えます。

基本的施策 1 地域と共にある学校づくり

学校を中心とした地域との協働の取組を通じて、学校と地域が一体となって子どもたちをはぐくむ風土づくりを進めます。

基本的施策 2 青少年の健全育成

子どもたちの安全・安心の確保に向けた取組を進めます。また、ボランティアなどの活動を通じて子どもたちの社会参加を促します。

基本的施策 3 学び合う、支え合う地域社会づくり

子どもの豊かな育ちの支援と、家庭の教育力の向上のために、さまざまな学習機会を提供します。

◆ 基本目標3 生涯学習の充実 ◆

- ・市民の誰もが、生涯を通じて学ぶことができる機会や環境の充実をめざします。
- ・学びを通じた世代間交流や相互に学び合う機会を拡充し、学びの成果が地域の活性化につながるまちをめざします。

基本的施策 1 多種多様な学びの機会の提供

市民の希望や時代の要請に合わせた、多様な内容に触れられるプログラムを設け、時間や空間にとらわれず、「いつでも」「どこでも」「誰でも」学べる機会の創出を進めます。

基本的施策 2 さまざまな世代の社会参画と交流機会の提供

若者や高齢者を含むすべての人々が地域の課題解決に主体的に関わり、さまざまな世代との交流を持ち、共に高め合うことができる機会を提供し、地域の活性化につなげます。

基本的施策 3 生涯学習施設の利用促進

公民館、女性センター、市民学習センター、図書館などの施設の利用を促します。

◆ 基本目標4 文化活動の充実 ◆

- ・市民が生きがいや心の豊かさを実感できるよう、日頃から、野々市市の歴史・文化・芸術に親しむ機会や文化活動に参加できる機会の充実をめざします。
- ・市内の伝統文化や文化財の保護・保全を行うとともに、市民が文化施設を利用しやすい環境を実現します。

基本的施策 1 市民文化・市民芸術の活性化

さまざまな文化芸術の事業を実施し、多くの市民に参加してもらうことで、文化芸術に関わる人材のすそ野を広げ、文化力の向上を図ります。

基本的施策 2 文化財と文化資産の保全・再整備と活用

市内の文化財について、調査研究を重ねることでその魅力を高めるとともに、その成果を広く周知して市民の関心を高め、文化資産の活用を進めます。

◆ 基本目標5 スポーツ活動の充実 ◆

- ・誰もが気軽にスポーツに親しみ、生涯にわたり健康的な体づくりができる機会の充実をめざします。
- ・幅広い世代の市民が、スポーツイベントやスポーツ団体の活動への参加、プロスポーツ選手との交流などを通じ、人と人とのつながりをはぐくむことができるまちをめざします。

基本的施策 1

生涯スポーツの普及と振興

すべての市民が生涯にわたりスポーツを楽しみ、健康的な心と体づくりを行えるよう、気軽に参加でき、スポーツを楽しめる機会を提供します。

また、スポーツへの関心を高めるため、レベルの高いスポーツを観る機会を提供します。

基本的施策 2

スポーツ団体の育成

野々市市のスポーツ競技人口の増加を図るため、スポーツ少年団、体育協会の活動を支援するとともに、指導者の育成や大学、プロスポーツチームとの連携による競技力の強化を図ります。

基本的施策 3

スポーツ施設の利用促進と整備

誰もが安全・安心にスポーツを楽しめるよう、スポーツ施設の利用促進のための取組や、施設の適切な維持管理・整備を進めます。

また、スポーツ施設の老朽化への対応を進めるとともに、スポーツ人口の増加やスポーツ需要の多様化に対応するため、新たなスポーツ施設の整備を行います。